

保幼小連携だより No.5

《2016年12月発行》

宗像市教育子ども部子ども育成課
TEL (0940)36-1214(直通)

第1回保育所・幼稚園・認定こども園教員研修会

玄海小学校で「宗像市の学校給食について」をテーマに 研修会を開催、25人の先生が参加



《意見交換会の様子》

(献立：麦ごはん、牛乳、星のコロッケ、
ゴーヤチャンプルー、みそ汁、キウイ)



《実施内容》市の学校給食についての説明、給食試食・参観、質疑応答、意見交換

《参加者》保育所保育士 15人 幼稚園教諭 7人
認定こども園教員 1人 届出保育施設職員 2人 (合計25人)

7月7日(木)に玄海小学校で、保育所・幼稚園・認定こども園等の先生を対象に研修会を開催。市の栄養士と玄海小学校の赤崎先生から市の食育推進と学校給食について話を聞いた後、給食の試食と参観を行いました。

「給食のご飯の量が多くて驚いた」「食べ方、食べるスピードや食材について参考になった」「小学校の工夫や取り組みがわかった」「食事のマナーについて、園でも指導していきたい」等、参加した先生からたくさんの感想をいただきました。

楽しい食事を通して、子どもたちは食べ物の働きを知り、望ましい人間関係や豊かな心を育てていきます。この研修での学びを、各園での保育・食育へ生かしていただきますようお願いします。

第2回保育所・幼稚園・認定こども園教員研修会

宗像市役所で発達支援に関する全体研修を開催

9月15日(木)に宗像市役所103会議室で、福岡市発達しょうがい者支援センターの緒方よしみ氏による講演「発達に支援が必要な子どもの行動特性と対応・保護者支援」が行われました。

発達障害の特性や対応、早期発見・早期診断の目的、保護者との連携について学ぶ機会となりました。

《実施内容》講演、質疑応答

《参加者》保育所保育士 76人 幼稚園教諭 28人
(合計104人)

参加者の声

○障害と見るのではなく、その子の特性に目を向けて対策を取ること、まず成功経験をたくさん踏むことなど、保育の中でとても大切だと思った。

○困っている子どもたちの脳の中がどうなっているのか、保護者との関わりや環境づくりについて知ることができ、良かった。

子ども育成課からの お知らせ



◇宗像市幼児教育振興プログラム

市の幼児教育の指針である幼児教育振興プログラム【第2期】の期間が平成28年度で終了するため、改訂する【第3期】(平成29年度～33年度)について、幼児教育審議会(船越美穂会長)で4回にわたり審議されました。

広く市民の意見を反映させるため、平成28年12月15日から平成29年1月23日までの期間、市民意見提出手続(パブリック・コメント)を実施します。いろいろなご意見をお聞かせいただきたいと考えておりますので、下記方法により提出いただきますよう、よろしく願いいたします。

来年の2月に意見をとりまとめ、年度末までに宗像市幼児教育振興プログラム【第3期】を作成し、4月頃にダイジェスト版を配布予定です。

《意見の提出方法》

様式は自由です。(1)住所(2)氏名(3)電話番号(4)市外の方は勤務先など市との関係や利害関係を明記し、①郵送 ②持参 ③ファックス ④メールのいずれかで提出願います。市のホームページからも提出できます。



◇宗像市保育指導要録について

平成28年度から認定こども園が開設したことにより、幼児教育研究協議会で審議を行い、保育指導要録を保育所・幼稚園・認定こども園で統一しました。

12月下旬に各園へ様式データをメールにて送付していますので、新様式での作成をお願いいたします。

また、要録の保存年限ですが、その子どもが小学校を卒業するまでの間保存してください。

♪今年度の行事予定 ♪

- ◇第3回保幼認小連絡会 平成29年1月30日(月) 認定こども園東郷信愛幼稚園保育参観
- ◇小学校統一入学説明会 平成29年2月8日(水) 各小学校